

Takasago

社協だより

主な内容

- P2 社協会員会費のお願い
- P3 要援護者実態調査の取り組みについて（報告）
- P4 ボランティアリレートークVリポート（講座の報告）
- P6 小地域福祉活動写真展

平成25年6月1日発行 250号 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会

編集・発行 高砂市高砂町朝日町1-2-1福祉保健センター内
電話 079-443-3720 FAX 079-443-0505
ホームページ <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>



みなさまのあたたかい善意を お待ちしております



6月1日は善意の日

善意銀行では、市民のみなさまから寄付金等をお預かりし、市内の福祉のまちづくりに役立っています（P7を参照ください）

善意銀行の寄付金を活用して購入した車いすです▶



6

月号



会費は「福祉のまちづくり」を進めるとても大切な財源です

社協会員会費のお願い



高砂市においても少子高齢化が進行しています。このような中で、誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、地域福祉の充実が求められています。福祉が充実しているまちは、住みよいまちです。

そのようなまちにするために、社協では、一人でも多くの市民の皆様へ地域福祉に関わっていただき、地域における課題を共有するとともに、課題の解決と地域福祉向上への取り組みを進めてまいります。

社協の地域福祉活動を支える社協会員会費についてご賛同いただきますよう、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

自治会を通じて社協普通（住民）会費加入のご案内をさせていただきます

- ◆ 普通（住民）会員会費 1世帯1口以上 200円
- ◆ 賛助会員（会社、法人等） 1口以上 2,000円
- ◆ 団体会員（福祉団体等） 1口以上 2,000円

社協会費はこのような活動に活用されています

ご協力いただく会費は、地域住民の皆様が地域福祉に関わっていかうとする意思を反映した、いわば「**地域支え合い協力金**」です。この貴重な財源をもとに、地域への還元配慮した事業を実施し、地域福祉を推進していくのが社協活動です。

平成24年度は、**普通（住民）会費 5,601,420円、賛助・団体会費 1,172,000円**のご協力をいただきました。この財源は、**社協が実施する「ふれあいのまちづくり推進事業」、「広報・啓発事業」と会員制度に必要な「事務経費」**に当てます。

(1) ふれあいのまちづくり推進事業

地域福祉推進事業として、**普通会費の40%を地域に還元**し、福祉委員活動を中心としたふれあいのまちづくりを推進します。

- ・ 町（校区）福祉推進委員会、小地域福祉活動推進事業
- ・ ひとり暮らし高齢者食事サービス事業
- ・ 在宅福祉・地域福祉活動用器材の貸与整備事業

(2) 広報・啓発事業

福祉サービスや諸制度、地域福祉活動等を**市民にわかりやすく情報提供**します。

- ・ 社協だよりやホームページによる情報提供
- ・ 社協だより配布見守り事業

(3) 事務経費

会員会費に要する事務経費（チラシ・領収書印刷代など）



要援護者実態調査の取り組みについて(報告)

～地域見守り運動事業を推進します～

1 目的

要援護者実態調査(以下「調査」という。)は、援護が必要な高齢者等が適切な支援を受け、安心して地域で暮らせるように、また、災害時等における要援護者の救援活動に備えるため、民生委員、児童委員、福祉委員、民生協力員等(以下「調査員」という。)の協力を得て実施しています。

2 概要

平成24年度の調査では、「要援護者」、「災害時要援護者」、「ひとり暮らし高齢者」、「高齢者を含む二世帯」、「障がい者」、「寝たきり者」、「準寝たきり者」、「認知症者」を対象に、原則、調査員による訪問聞き取り調査を実施し、地域の実態把握を行いました。

今後、地域福祉の向上をめざして調査を通じて得られた情報を有効に活用し、見守り活動の一層の充実をはかります。

3 対象者

- ① 要援護者(台帳既提出者及び調査員の判断により新たに援護が必要とされた人)
- ② 災害時要援護者(調査員の判断により特に災害時に援護が必要と判断された人)
- ③ ひとり暮らし高齢者(65歳以上)
- ④ 高齢者(70歳以上)を含む二人暮らし世帯
- ⑤ 障がい者(身体障害者手帳1・2級(内部機能障がいを除く)及び療育手帳A判定の人)
- ⑥ 寝たきり者(調査員が把握できた人)
- ⑦ 準寝たきり者(調査員が把握できた人)
- ⑧ 認知症者(調査員が把握できた人)

調査結果

平成25年3月31日現在

北 浜

要援護者	35(人)
災害時要援護者	88(人)
ひとり暮らし高齢者	176(人)
高齢者を含む二世帯	170(世帯)
障がい者	59(人)
寝たきり・準寝たきり・認知症者	18(人)

中 筋

要援護者	40(人)
災害時要援護者	35(人)
ひとり暮らし高齢者	219(人)
高齢者を含む二世帯	151(世帯)
障がい者	70(人)
寝たきり・準寝たきり・認知症者	8(人)

阿 弥 陀

要援護者	98(人)
災害時要援護者	94(人)
ひとり暮らし高齢者	312(人)
高齢者を含む二世帯	332(世帯)
障がい者	142(人)
寝たきり・準寝たきり・認知症者	32(人)

曾 根

要援護者	145(人)
災害時要援護者	151(人)
ひとり暮らし高齢者	367(人)
高齢者を含む二世帯	255(世帯)
障がい者	182(人)
寝たきり・準寝たきり・認知症者	44(人)

米 田

要援護者	123(人)
災害時要援護者	187(人)
ひとり暮らし高齢者	793(人)
高齢者を含む二世帯	597(世帯)
障がい者	302(人)
寝たきり・準寝たきり・認知症者	56(人)

伊 保

要援護者	50(人)
災害時要援護者	88(人)
ひとり暮らし高齢者	509(人)
高齢者を含む二世帯	447(世帯)
障がい者	181(人)
寝たきり・準寝たきり・認知症者	29(人)

高 砂

要援護者	62(人)
災害時要援護者	174(人)
ひとり暮らし高齢者	512(人)
高齢者を含む二世帯	364(世帯)
障がい者	169(人)
寝たきり・準寝たきり・認知症者	15(人)

荒 井

要援護者	61(人)
災害時要援護者	78(人)
ひとり暮らし高齢者	400(人)
高齢者を含む二世帯	350(世帯)
障がい者	136(人)
寝たきり・準寝たきり・認知症者	32(人)

障がい者数は、調査員が把握した人数であり、障害者手帳交付者数とは異なります。

高砂市の概要

項目	H25.3.31	H24.3.31	比較増減
人 口	94,513(人)	95,259(人)	▲746(人)
65歳以上人口	22,093(人)	20,976(人)	1,117(人)
高齢化率	23.4(%)	22.0(%)	1.4(%)

対 象	H25.3.31	H24.3.31	比較増減
要 援 護 者	614(人)	503(人)	111(人)
災 害 時 要 援 護 者	895(人)	—(人)	895(人)
ひとり暮らし高齢者	3,289(人)	3,066(人)	223(人)
高齢者を含む二世帯	2,666(世帯)	2,669(世帯)	▲3(世帯)
障 が い 者	1,241(人)	1,169(人)	72(人)
寝 た き り 者	73(人)	79(人)	▲6(人)
準 寝 た き り 者	84(人)	91(人)	▲7(人)
認 知 症 者	77(人)	76(人)	1(人)

*調査員が調査を通じて把握した人数です。

介護予防教室① プロが教える！車いす介助教室



今年度からNPO法人「てのひら」と協働し、介護予防教室を毎月開催することになりました。第1回目は4月20日(土)に「プロが教える！車いす介助教室」と題して開催し、12名の参加がありました。車いすには自走式と介助式があることや、それぞれの操作方法及び留意点について教わり、実際に試乗しながら段差やスロープにおいて、安全に介助するコツと技を学びました。

参加者からは次のような感想が聞かれました。

* 少しの段差やでこぼこ道でも体にひびき、乗る人の気持ちを考えて動かすことが大事なんだとわかりました。

* 下り坂道を前向きに進むのは不安が伴い、介助者も力が必要だと感じました。

* 介助する側もされる側も信頼関係がないといけないと思いました。

◀◀ 次回の開催について ▶▶

- 日時** 7月13日(土) 10:00～12:00
- 場所** グループリビング「てのひら」
(荒井町小松原1丁目17-9)
- 内容** ボディメカニクス(生体力学)を利用した介護方法①
- 対象** 介護やボランティア活動について学びたい方 15名
- 参加費** 無料 **締切** 7月6日(土)
- 申込・問い合わせ先** ボランティア活動センター(442-4047)

ボランティア リレートーク vol.8



たくさんの人との出会いで、 頭も体もリフレッシュ

このコーナーは、市内でボランティア活動をされている方に、その魅力について語っていただきました。

第8回はボランティアグループ「花と緑のまちづくり」のメンバーであり、個人ボランティアとしても活躍されている、宮下淳さんをご紹介します。

☆活動を始められたきっかけは？

地域の活動に関わりたいたいと思っていた時に「熟年ボランティア入門教室」(平成20年度)の募集を知りました。講座のなかで「花と緑のまちづくり」の野外活動に参加し、「自分にもできるかな」と思ったのがきっかけです。

☆どのような活動をされてきましたか？

講座終了後も「花と緑のまちづくり」に参加しています。また自分の仕事の経験を役立てることの出来る「パソコンサポートボランティア」や「ぼらんていあかわら版」の編集作業をお手伝いしています。

☆活動中のエピソードは？

パソコンサポートでは目的を設定してクリアしていくことは難しくもありましたが、達成したときの喜びも大き

かったです。また、「話し相手」として同じ時間を共有する役目も大きいのではないかと感じました。

☆活動の魅力は？

いろんな人とコミュニケーションが出来て、生活の幅も広がりました。またカラオケや食事会でボランティア仲間の人たちと親交を深めるのも楽しみです。

☆最後に一言

出来るところから始める。難しく考えないで「やってみよう」と思った時に一歩を踏み出すことが出来て良かったと思っています。たくさんの人たちに支えられ活動できています。これからも、無理せず続けたいと思っています。

生きがい対応型 デイサービス センターだより



生きがい対応型デイサービスセンターとは…

- 高砂市より委託を受け、生きがいを持って社会生活を送るための憩いや交流を行うところです。
- おおむね60歳以上で高砂市に住所を有し、介護保険サービスを受けていない方が利用できます。
- 利用の登録が必要です。

デイサービスセンター（高砂町東浜町）

6月の定例行事

午前 10:00～

- 5日(水) 絵手紙
- 7日(金) いきいき体操
- 12日(水) 折り紙
- 17日(月) うたの会
- 25日(火) ゆうゆう体操
- 27日(木) おしゃべり会

午後 1:30～

- 6日(木) 囲碁ボール[⊗]
- 11日(火) 囲碁ボール[⊗]
- 14日(金) コミュニケーションマジック

囲碁・将棋(午後 1:00～)

- 3日(月)・5日(水)・7日(金)
- 10日(月)・12日(水)・24日(月)
- 26日(水)・28日(金)

はつらつ教室

中国茶について学び、午後のティータイムを楽しみませんか？

日 時：6月21日(金)
13:30～15:30

参加費：400円

定 員：20名

申込締切：6月18日(火)



地域出前型
茶話会

わきあいあいサロン

介護予防を目的とした体操やゲームを行います。60歳以上の方が参加できます。お気軽にご参加ください。

中筋公民館 1階 研修室 他

日 程：6月19日(水)・7月17日(水)
8月21日(水)

時 間：13:30～15:30

参加費：各150円 定 員：各15名

申込締切：開催日の3日前まで

阿弥陀公民館 2階 講堂

日 程：6月26日(水)・7月24日(水)

時 間：9:30～11:30

参加費：各150円 定 員：各15名

申込締切：開催日の3日前まで

問合せ・申込み

生きがい対応型デイサービスセンター 高砂市高砂町東浜町 1266-1 電話：444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです！

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。

みなさんもファミリーサポートセンターの会員になりませんか？



子育て応援講座

第1回 提供・両方会員フォローアップ講座&情報交換会

子育てや子育て支援への理解を深め、より楽しく安心して活動していただくために開催します。

ご参加をお待ちしています。

〈日時〉6月19日(水)9:30～11:30

〈場所〉福祉保健センター3階 会議室2

〈対象〉ファミリーサポートセンター提供・両方会員
子育て支援に関心のある人

〈託児〉定員10名

(対象：1歳6ヵ月以上、要申込み)

〈締切〉6月17日(月)

〈内容〉



時 間	内 容
9:30～10:30	「子どもとのかかわりと遊び」 講師：市子育て支援センター職員
10:35～11:30	「提供・両方会員情報交換会」 ～実際の援助活動を通して～こんなときどうするの？



第1回交流会

ファミサポ 運動会

みんなで体を動かして楽しく遊びましょう！

3B体操の皆さんと親子体操をしたり、親子でゲームをしたり、お楽しみがいっぱいです。たくさんのご参加をお待ちしています！

〈日時〉6月14日(金)10:00～11:30

〈場所〉高砂市文化会館 展示集会室

〈対象〉ファミリーサポートセンター登録会員
子育て中の人

〈定員〉30組

〈締切〉6月12日(水)



申込み
問合せ

高砂市ファミリーサポートセンター
TEL 442-0555 FAX 444-3031

小地域福祉活動 写真展

～各地域では、「ふれあいいきいきサロン」や見守りが必要な方への「ゆうあい訪問活動」等が福祉委員や民生委員の創意工夫により、活発に行われています。今回は、3月～4月に開催された活動の一部をご紹介します。～



◆高砂町
第4福祉部会(3月2日)
「衰えない体力作り」の講演の後、手品やビンゴゲーム等で楽しいひととき



◆高砂町
第6福祉部会(3月10日)
ケーキとコーヒーを頂きながら、福祉委員と参加者でサロン運営についての意見交換を行う



◆荒井町
日之出町福祉部会(4月11日)
花びらの舞う桜の木の下で、お弁当を頂きながら歓談



◆荒井町
緑丘福祉部会(3月9日)
市の出前講座「消費者被害について」の講演の後、食事会やビンゴゲームで盛り上がる



◆伊保町
タクマ福祉部会(3月2日)
参加者全員で、メガネスタンドを手作りした後、食事会で談笑



◆中筋校区
中筋西福祉部会(3月11日)
昔懐かしい童謡を聞きながらの会食会で、子ども時代の思い出話を語り合う



◆中筋校区
春日野団地福祉部会(3月13日)
手作りのホットドッグとコーヒーを頂きながら、お花見会の話で盛り上がる



◆曾根町
西之町福祉部会(3月17日)
介護保険の勉強や、和太鼓演奏の鑑賞、懐かしい歌の合唱等で楽しい一日



◆曾根町
北之町福祉部会(3月17日)
昭和・平成の「お笑い」をテーマにDVD等を鑑賞した後、町内の有志が演歌や詩吟を披露し、大盛況



◆米田町
米田新福祉部会(3月30日)
市消防本部による講演と実習で人工呼吸の方法やAEDの使い方等、救命救急について学ぶ



◆阿弥陀町
中所福祉部会(3月3日)
鹿島殿にて「30回記念サロン」を開催、美味しい食事や楽しいゲーム等で会場に笑顔溢れる



◆阿弥陀町
北池福祉部会(3月1日)
ミニひな人形の飾りつけを楽しんだ後、「輪投げ」や「カラオケ」で賑やかに過ごす

紙面の都合上、一部の活動のみ掲載しています。この他にも、活動されている地区がたくさんあります。ぜひ、お近くのいきいきサロン等へご参加ください。

善意銀行は、福祉のまちづくりのために大きく役立っています!!

善意銀行って?

「社会のために少しでも役に立つことをしたい」…善意銀行では、市民のみなさまのこうした尊い善意の気持ちを、金銭や物品としてお預かりし、社会福祉施設や在宅福祉の推進をはかるとともに、広く福祉のまちづくりをすすめていくための活動を行っています。

どのように役立つの?

- 例えば
- 無料貸出用車いすの購入
 - 市内小・中学校の生徒(低所得者世帯)への修学旅行費の助成
 - 無年金の施設入所者への見舞金等

～故人の善意の気持ちを福祉のために役立てます～

供養預託にご理解・ご協力ください!

葬祭の簡素化運動は、昭和54年3月の申し合わせにより、自治会、婦人会、老人クラブの協力を得て、市内で展開しています。

これまでに多くの方々より、「香典返し、満中陰志をするかわりに、市内の福祉に役立ててください」と善意銀行に預託をいただいています。

葬祭の簡素化運動とともに、善意銀行の趣旨をご理解のうえ、供養預託にご協力を賜りますようお願いいたします。

※善意銀行への寄附金は税額控除が適用されます。

葬祭簡素化の申し合わせ事項

- 1 櫛(しきみ)の全廃
- 2 供物の自粛
- 3 香典返しの全廃
- 4 満中陰志の全廃
- 5 通夜の弔問者におくる茶菓子の全廃



善意銀行寄附状況

～あたたかい善意をありがとうございました。高砂市の福祉活動に役立てます。～



一金銭の部

地区	氏名	金額(円)	備考
高砂	匿名	20,000	地域ふれあいの会高砂駅前ブロックへ10,000円
	玉野 俊行	2,000	福祉のために
荒井	サントリー労働組合 サントリープロダクツ労働組合	26,236	歳末助け合い運動として
	キッコーマン高砂紫会	24,300	チャリティゴルフ募金として
伊保	匿名	10,000	福祉のために
	故 前田 政和	300,000	福祉のために
中筋	匿名	3,600	福祉のために
曾根	松原 家	500,000	亡父供養として
	匿名	10,000	福祉のために
米田	匿名	200,000	供養として
	天満 了	10,000	福祉のために
	井村 一徳	100,000	亡父の供養として
	匿名	10,000	福祉のために
阿弥陀	匿名	10,000	福祉のために
	村上 明美	8,000	高砂六星会へ3,000円
その他	治 夫	5,000	福祉のために ※郵送
	わかば学園支援グループほこあほこ	10,000	高砂市の方々にご協力いただいているお礼として高砂市の福祉のために

一物品の部

2013.4.1～4.30 ※敬称略

匿名……車いす(中古)1

一外国コイン・古切手・使用済みカード等

サントリー労働組合・サントリープロダクツ労働組合
高砂小学校・(株)加納工務店・高砂六星会・(株)村林商会
カネカ保険センター・(株)優和・自由空間
高砂市役所福祉部・高砂市役所福祉部生活福祉課
高砂市役所健康文化部くらしと文化室文化スポーツ課
いきいきサロン「やすらぎ会」

松岡 道男・匿名

一善意銀行こぼれ話



◁サントリー労働組合・サントリープロダクツ労働組合

【東日本大震災救援募金者名簿】

※平成25年4月1日～4月30日まで受付分
匿名 5,000円

～夏休み！ほらんていあ隊～

ほらんていあ
認定証

もらえるよ

チャレンジ！ ジュニアボランティア2013

朗読ほらんていあ『届けよう！君の声』

本の朗読をしてみよう。朗読テープづくりの
見学体験もできるよ！

日 時：7月26日(金)10:00～15:00
場 所：福祉保健センター3階 会議室1 他
対 象：小学4年生～中学3年生
参加費：500円(昼食代)
締 切：7月19日(金)
定 員：15名



こども防災塾「僕たちわたしたちができること」

模型を使って地震・津波についてのお話、非
常食の試食など

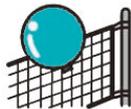
日 時：8月4日(日)10:00～12:00
場 所：福祉保健センター3階 会議室1
対 象：小学4年生～中学3年生
参加費：無料
締 切：7月26日(金)
定 員：15名



障がい者スポーツ教室Jr.

障がい者スポーツ「ふうせんバレーボール」
の体験

日 時：8月8日(木)10:00～12:30
場 所：高砂市総合体育館 アリーナ
対 象：小学4年生～高校生
参加費：無料
締 切：8月1日(木)
定 員：15名



申し込み・問合せ先

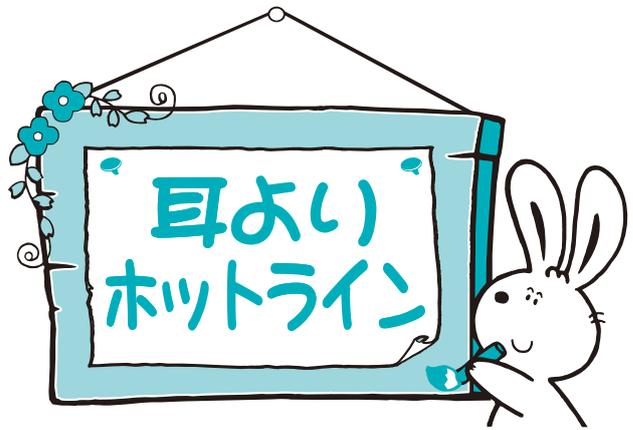
高砂市ボランティア活動センター
☎ 442-4047

ふれあい居宅介護支援事業所 職員募集

募集人員：常勤嘱託職員1名
応募条件：介護支援専門員の資格を有している方
普通自動車運転免許を有している方
給 与：基本給(月額)200,000円
その他の手当(業務資格手当20,000円、
通勤手当、住居手当、勤務経験加算手当)
業 務 内 容：要支援者、要介護者に対するケアプラン作成等
その他条件：雇用期間は平成26年3月31日まで
ただし勤務成績等により更新有
応募方法：履歴書及び小論文「応募の動機」(800字
以内)を総務担当まで提出

申し込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会
☎ 443-3720



話し相手ボランティア入門教室

日 時：6月19日(水)～7月17日(水)全5回
場 所：高砂市福祉保健センター 3階 会議室1、
市内福祉施設
参加費：500円
対 象：これからボランティア活動を始めよう
と思っている方
地域やいきいきサロン・施設や病院な
どで活躍されている方など 20名

回	日 時	内 容	講 師
1	6月19日(水) 13:30～15:30	聴き方、話し方の基本	心理カウンセラー 稲松 由佳氏
2	6月26日(水) 13:30～15:30	相手を理解することと共感	
3	7月3日(水) 13:30～15:30	関係をつくる	市内の福祉施設 社協職員 活動中のボランティア
4	7月4日(木) ～16日(火)	体験してみよう！ ～施設でのボランティア体験～	
5	7月17日(水) 13:30～15:30	さあ！一歩踏み出そう	

申し込み・問合せ先

高砂市ボランティア活動センター
☎ 442-4047

登録型ヘルパー等募集!

子育てを終えた方、資格はあるけど「できるかな？」と不安のある方、少しずつから始めてみませんか？

職 種：①ホームヘルパー②ガイドヘルパー
資 格：①ホームヘルパー
2級以上または介護福祉士
②同行援護従業者養成研修課程修了者または、視覚障害者外出介護従業者養成研修修了者
勤務体系：①②直行直帰 登録型
(希望の曜日・時間)
賃 金：①生活援助 1,058円～/時給
身体介護 1,450円～/時給
②980円～/時給
*早朝、夜間、日祝/割増
*経験年数・資格により昇給
*有給休暇、移動手当、処遇改善手当あり
そ の 他：自動車やバイク、自転車で活動できる方
条 件：週3日以上働ける方

※まずは、電話でお問い合わせください。

申し込み・問合せ先

ふれあい訪問介護事業所
☎ 443-3408